



日本学術会議主催 学術フォーラム

東日本大震災からの復興に向けて

日本学術会議・環境学委員会、土木工学・建築学委員会

目的：東日本大震災の被災地は、極めて広域に及んでおり、震災復興の考え方と道筋は、国土・地域の在り方を根底から問い直すものとなる。日本学術会議は、3月25日の第一次緊急提言に始まり、この間、原子力発電所、放射能問題、被災者救援、復興支援、震災廃棄物対策など、様ざまの提言を発してきた。このフォーラムは、このうち、震災復興に焦点を絞り、日本における震災復興の経緯をレビューし、東日本大震災の被災状況を踏まえて、復興に向けた理念と主軸について、論議を深めることを目的とする。

日時：2011年 4月26日 午後13時20分-17時20分

場所：日本学術会議 講堂

プログラム

挨拶：日本学術会議緊急提言を踏まえて 13:20-13:25
日本学術会議副会長 大垣 眞一郎

報告1：東日本大震災からの復興とその歴史的意義 13:25-13:40
明治大学大学院政治経済学研究科特任教授 中林 一樹

報告2：GISでみる震災復興への課題 13:40-13:55
奈良大学文学部地理学科教授 碓井 照子

報告3：東日本大震災の被害状況と今後の課題 13:55-14:10
東京大学大学院工学系研究科教授 家田 仁

報告4：被災した建築・都市・地域の状況と復興の道筋 14:10-14:25
東京工業大学名誉教授 和田 章

報告5：被災地から考える地域再生と震災復興 14:25-14:40
福島大学教授経済経営学類教授 山川 充夫

報告6：都市・農村・漁村の復興とペアリング支援 14:40-14:55
東京大学大学院工学系研究科教授 石川 幹子

報告7：東日本大震災と国際的人道支援システム 14:55-15:10
ジャパン・プラットフォーム 共同代表理事 木山啓子

パネルディスカッション：震災復興への道筋 15:20-17:20

1. 論点の提示：震災復興への視座 15:20-15:40
東京大学先端科学技術研究センター教授
「復興構想会議」議長代理 御厨 貴

2. 復興の最前線 15:40-15:55
宮城県企画部部長 伊藤和彦

3. パネルディスカッション 15:55-17:15
コーディネーター
東京農業大学名誉教授 日本学術会議環境学委員会 委員長 進士 五十八
パネリスト：伊藤、御厨、中林、家田、和田、山川、石川、木山

結び： 17:15-17:20
日本学術会議土木工学・建築委員会 副委員長 仙田 満